

天桂傳尊
直筆艸稿

『正法眼藏辨注』の翻刻（六）

河 村 孝 道
坂 機 融

都 機 三十四

諸月ノ圓成スルヲ、前三々タノミニアラズ、後三々タノミニアラズ。此ノ圓成ノ諸月ナル故ニ、前三々タノミニアラズ、後三々タノミニアラズ。前後際断、一切處圓成ノ諸月ナリ。諸ノ字ニ眼ヲツケヨ。

月ニ諸口アリヤ、諸口ノ月アリヤ、ト參究スペシ。

釈迦牟尼仏言、仏真法身、猶若虛空、應物現形、如水中月。

イワユル如水中月ノ如ハ、水月ナルベシ。水如、月如、如ノ中、中ノ如ナルベシ。相似ヲ如ト道取スルニアラズ、如ハ是ナリト。

是ハ、中ノギ也。法花十如是ノ是ノ字ニ見玉フゾ。

仏真法身ハ、虛空ノ猶若ナリ。コノ虛空ハ、スナワチ猶若ノ仏真法身也。〔仏〕真法身ナルガ故ニ、尽地・尽界・尽法、ヲノヅカラ虛空ナリ。現成セル百草万像、猶若ナル性空無性也。

尽地・尽界・尽法・尽現、百草万像、併皆仏真法身ナリ、如水中月ナリ。

月ノ時ハ、必夜ニアラズ。夜、必シモ亦暗キニアラズ。ヒトヘニ人間ノ小量ノ見ニカヽ、ワッテ月ヲ見ルベカラズ。日月ナキ處ニモ、昼夜アルベシ。日月ハ、昼夜ノタメニア「ラズ」。日月モニ如々ナルガ故ニ、一月、両月ニアラズ。月ノ自己、タトイ一月、両月ノ見解ヲ保任スルヲアリト云モ、是ハ、世間、月ノ見解ナリ。必シモ仏道ノ道取ニアラズ、仏道ノ知見ニアラズ。然アレバ、昨夜、タトイ月アリト云モ、今夜ノ月ハ、昨夜ノ月ニアラズ、昨夜ノ月ハ、今夜ノ月ニアラズ、今夜ノ月ハ、初中後、尽未來際、今夜ノ月ナリ、ト參究スペシ。初メノ月モ、中カ月モ、後ノ月モ、月ハ月ニ相嗣スルガ故ニ、初中後ノ月アリトイヘビ、新旧ニハアラズ。此示誨、能參究スペシ。三世古今無時、一念万年、常恒常住ナルコヲ、知ラシメ玉ナリ。

盤山宝積禪師云、心月孤圓、光吞万象、光非照境、境亦非存、光境俱亡、復是何物。傳灯十九_ウ。保福從展因舉盤山云、光境俱亡、復是何物。洞山云、光境未亡、復是何物。保福曰、據此二尊者商量、猶未得勦絕、乃問、長慶如今作麼生道_テ得勦絕。長慶良久。保福曰、情知、和尚向山鬼窟裡作活計。長慶郤問、作麼生。保福云、兩手扶_{シテ}犁水過_レ膝。今ノ公案併_セ見ヨ。

今云處_ハ、仏祖仏子、必心月アリ。月ヲ心トセル故ニ、月ニアラザレバ、心ニアラズ、心ニアラザレバ、月ナシ。孤圓ト云ハ、虧闕セザルナリ。両三ニアラザル、万像ト云。万像是月光ニシテ、万象ニアラズ。是故ニ、光呑万象ナリ。万象、ヲノヅカラ月光ヲ呑尽セル故ニ、光ノ光ヲ呑却スルヲ、光呑万象ト云。タトヘバ、月呑_レ月ナルベシ。光呑_レ光ナルベシ。是以光非照境、境亦非存ト道取スルナリ。得恁麼ナル故ニ、應以仏身得度者ノ時、即現佛身而為說法ナリ。應以普現色身得度者ノ時、即現色身而為說法ナリ。是月中ノ轉法輪ニアラズト云。月ナシ。タトイ陰精・陽精ノ日月ノ光象スル處、火珠・水珠ノ所成ナリモ、皆尽_ク即現々成_ス。此心即月ナリ。此月、自心ナリ。仏祖仏子ノ心ヲ、究理究事スル_ヲ如_レ是。

古仏云、一心一切法、一切法一心。然アレバ、心ハ一切法ナリ、一切法ハ心ナリ。心ハ月ナル故ニ、月ハ月ナルベシ。心ナル一切法、是尽_ク月ナルガ故ニ、遍界ハ遍界ナリ。通身尽_ク

通身ナリ。言口ハ、月ヲ心ニシ、一切ノ法ヲ心ニシ、遍界ヲ心ニシ、通身ヲ心ニシテ、トリカヘルニアラズ。月ハ月ニシテ、心ノ月ナリ。遍界ハ遍界ニシテ、心ノ遍界ナリ。是ニ例メ餘モ皆余ナリ。タトイ直須万年、無際無限ノ前後三々、イヅレカ月ニアラザラン。今ノ身心依正ナル日面仏・月面仏、ヲナジク月中ナルベシ。生死去來、月ニ月ニアリ。尽十方界ハ、月ノ上下、左右ナルベシ。今ノ日用即月中_ク、明々タル百草頭ナリ。月中_ク明々タル祖師ノ心ナリ。

舒州投子慈濟禪師、因僧問、月未圓時如何。師云、呑三ヶ四ヶ。僧云、円後如何。師云、吐却七ヶ八ヶ。

いま參究スル處ハ、未圓なり、円後なり、ともニ月ノ造次ナリト。造次ハ、前ニ辨ズル如_ク、造作・造詣次第ノギ、月ノアリサマト云ン如シ。此公案ハ、僧ノ問話ノ未圓ト円後ノ二ツ、參究ノ處ナリ。答ハ問處ニアリ。此ニツコ參学スル問答、一般ノ參究ナリ。前ノ一切ノ法、尽_ク月ナル故ニ、遍界遍身、月ナリ。身心依正ナル日面仏・月面仏、同ク月中ナルベシ。生死去來モノ明_クタル百草頭、月中ノ明々タル祖師ノ心ナリトアル。是ヲ以可見。月ニ三ヶ四ヶある中_{カニ}、未圓ノ一枚アリ。月ニ七ヶ八ケアル中_{カニ}、円後ノ一枚アリ。呑却ハ、三ヶ四ヶナリ。此时、未圓ノ時ノ現成ナリ。吐却ハ、七ヶ八ヶナリ。此时、円後ノ現成ナリト。此語句、不易見。恐クハ、即时假長老ノ眼目所不

及。

辨曰、上云、今マノ參究ノ処ハ、未圓ト円後トニアリトノ玉
フ。是參學ノ眼目ナルゾ。未圓_モ月ノ未圓、円滿_モ月ノ円滿、

一切月ナリ。三四、七八ノ文字ニ義_ニ義解ヲ付ベカラズ。月ニ三
ケ四ケアル中ニ、未圓ノ一枚アリトハ、遍界ノ月ナレバ、月ニ三
ケ四ケ、百千万ケ、無量ケノ月アル中カニ、未圓ノ一枚アルヲ以
テ三〔四〕ケ、〔七〕八ケ、百千万ケヲ呑却シ尽ノ毫末ノ光影ナ
イ。遍界月ナレバ、月ニ七ケ八ケ、百千万、無量ケノ月アル
中ニ、円後一枚アルヲ以テ、七ケ、八ケ、百千万ケヲ吐却メ、
遍界一圓月ナリ。呑却_{スル}三ケ四ケ千万ケ。此时_ハ、月ノ未圓ノ
時ノ現成_ハ。七ケ、八ケ、千万ケヲ吐却スル時ハ、月ノ圓明ノ
現成ナリ。月ノ、月ヲ呑却スルニ三ケ四ケナリトハ、未圓ノ
月ノ月ヲ以テ、三ケ、四ケ、千万ケノ月ヲ呑却スルナリ。ソノ呑
却_ニ、未圓ノ月アリテ現成ス。ソノ未圓ノ月_ハ、呑却ノ月ノ現成
ナリ。

月ノ、月吐却スルニ、七ケ八ケアリトハ、円明ノ月ノ月ヲ吐却
スル時、七ケ、八ケ、千万ケノ月ヲ吐却スル。吐却ニ圓明ノ月
アリテ現成ス。ソノ圓明ノ月ハ、吐却ノ月ノ現成ナリ。是
故ニ、呑時ハ一切呑却シ尽_シ、吐時ハ一切吐却シ尽_ス。是_ハ、尽地
尽天、吐却ナリ、蓋天蓋地、呑却ナリ。自他ノ呑吐_モ専ナリ。
盍夫、未圓ト圓トハ、月ノ呑吐ナリ。吐_ク時、圓明月_ハ、呑_ム
時、未圓ノ月_ハ。人々心月ノ呑吐、圓ト未圓ト、何物カ恁麼

來ト、究理坐看セヨ。例セバ、迷ノ時モ自心_ハ、悟ノ時モ自心_ハ。

圓ノ時モ月、未圓ノ時モ月、呑_モ月輪三昧ナルヲ、徹骨徹髓、

參尽究得スペシ。

上件ノ注解ハ、古仏、例ノ回互ノ商量ナリ。惣括ノ云則バ、三
ケ、四ケヲ呑却スレバ、心月未圓ナリ。七ケ、八ケヲ吐却ス
レバ、心月圓明ナリ。什麼物_カ恁麼ニ呑却シ、吐却スヤ、ト參
究スペシ。呑_モ吐_モ月ノ呑吐ナリ。圓・未圓モ、月ノ圓・未圓
ナリ。故ニ、月ノ月ヲ呑吐シ、光ノ光ヲ呑吐スルナリ。

前ノ盤山ノ話ノ注ニ、万像是レ月光ニシテ、万像ニアラズ。是故ニ、
光呑万像_ハ。万像、ヲノツカラ月光ヲ呑尽セル故ニ、光ノ光ヲ呑
却スルヲ、光呑万像ト云_ハ。タトヘバ、月呑レ月ナルベシ。光_リ
呑_レ光ナルベシ、トアルト同意_ハ。月ノ未圓ノ時_ハ、三ケ、四ケ、
千万ケヲ呑却セル_ハ。円明ノ時_ハ、七ケ、八ケ、千万ケヲ
呑却スル_ハ。同一ノ心月、依什麼圓ト未圓トアルヤ。誰_カ呑_ミ、
誰_カ吐_ク。呑ト吐ト、圓ト未圓ト、妙明心中ノ所現ノ影像ナリ。審
細ニ究取セヨ。

尺迦牟尼仏告金剛藏_サ言、譬如動目搖湛水_ハ、又如定目猶
回轉火、雲駛_{ハヤケレバ}月運、舟行岸移_ハ、雲駛_キ時月運ナリ。舟行

時岸移ナリト云宗旨_ハ、雲ト月ト同時同道シテ、同步同運ス
ルヲ、始メ、終ニアラズ。前後ノアトサキニアラズ。舟_ト岸_トモ
同時同道シテ、同步同運スルヲ、起止ノ生滅ニアラズ、流轉

ノ迷輪ニアラズ。

タトイ、人ノ行クヲ学ストモ、人ノ行クハ起止ニアラズ。起止ノ行ハ、人ニアラザルナリ。起止ヲ挙メ、人ノ行ニ比量スルコナカレ。雲ノ駛キモ、月ノ運モ、舟ノ行モ、岸ノ移ルモ、皆如レ是。愚カニ少量ノ見ニ局量スルコナカレ。雲ノ駛ハ、東西南北ヲ不レ問。月ノ運ハ、昼夜、古今ニ休息ナキ宗旨、ワスレザルベシ。始終前後アラズ、起止流轉ニアラズシテ、同时、同道、同步、同運シ、昼夜、古今、休息ナキ什麼物カ怎麼來也。遍界天地、月ノ運為ナル時、如レ是ナリ。舟ノ行、岸ノ移ル、毎ニ三世ニカヽワレズ、前後際断ニシテ、然モ、三世ヲ使用シテ三世歴然ナリ。是故ニ、直至如今飽不飢、是ヲ飽參底ト云ナリ。此公案モ、雲駛月運ノ月運ノ文ヨリ、前ノ盤山ノ公案、投子ノ公案ニ例シ來玉フナリ。

雖然如是、老僧ガ所レ見ハ、心月孤圓ト云モ、第一ノ月ゾ。此都枕ノ篇、スペテ二枕ノ為メノ示誨ナリ。

雲岩掃地ノ次、道吾云、太區ミ生。岩云、須知有不區々者。道吾云、恁麼則是第二月也。岩、豎起掃箒曰、是第兌月。吾、便行。玄沙下語云、正是第二月。又楞_ム(嚴)仏頂_宗鑑達_{タツ}云、見聞覺知、思量分別、一見便見、無第二月。又云、拈花示衆、自点胸、微笑破顏、落ニ第二月。第一月ト云モ、早是影像。

此圓覺ノ文、前ノ譬如動目能搖湛水、又如是眼猶回轉火ノ文、

古仏、注解ナシ。末ノ文ノ注辨ヲ以テ可レ見。眼目、何ゾ動定アラン。水火亦尔。水性不定ニ_ノ流息無レ恒、火性無レ我寄於諸縁、皆是如來藏中、性水、性火、性空、水火清淨本然、周徧法界隨衆生心、應ニ所知量、寧有方処、循レ業發現_{セリ}。

此經文ヲ以テ見則バ、分別ナリ。圓覺ノ文ヲ、元古仏、轉換_{シテ}見玉フ、審細ニ見ヨ。眼根ノ一ツヲ云ニ、此見与見縁、元是妄妙淨明体、云何於中有是非是、眼目ノ動定ニ相、一切浮塵諸幻化相、當處出生、隨處滅尽、幻妄稱レ相ト、其性真為妙覺明體_{ナリ}。然則動定根境相對、同是妄ナル、瞪_テ發勞把_{ナリ}。

しかるを、愚人、ヲモワクハ、雲ノワシリニヨリテ、動カザル月ヲ移ルトミル、舟ノ行ニヨリテ不レ移、岸ヲウツルト見ルト見解セリ。若愚人ノ云ガ如クナラバ、爭カ如來ノ道取ナラン。仏法ノ宗旨、イマダ人天ノ少量ニアラズ。只不可量ナリトイヘモ、隨枕ノ修行アルノミナリ。圓覺ノ文モ、隨枕所慮ノ説ニモ、可_キ見ナレモ、祖門中ノ知見ハ、不レ尓。元古仏ノ示教ノ如ク可見。

誰カ舟岸ヲ再三撈撶シテ參究セザランヤ、誰カ雲月ヲ急ニ着眼ノ看セザランヤ。可知、如來ノ道取ハ、雲ヲ什麼法ニ譬喻セズ。月モ舟モ岸モ什麼ノ法ニ譬喻セザル道理ヲ閑_{カニ}功夫參究スペキム。此心ハ、雲ハ雲く、月ハ月ナリ、舟ハ舟ナリ、岸ハ岸ナリ。法皆如レ是、眼花スペカラズ。月ノ一步ハ、如來ノ圓覺ナリ。如來ノ圓覺ハ、月ノ運為ナリ。加之、一切諸法如來ノ圓覺ナ

ナラザルナシ。然如是了則動止ニアラズ、進退ニアラズ。月運ハ
譬喻ニアラザレバ、唯是孤圓ノ性相ナリ。可知、月ノ運度ハ、

タトイ駛トモ、初中後曾テ不動、前後際断ナリ。是故ニ、第

一月モアリ、第二月モアリ。第一月モ第二月モ、同是月ナリ。
正好修行モ、正好供養モ、拂袖シテ便行、皆是、月ヨリ見レ
バ月ナリ。円尖バ、月ノ去來ノ輪轉ニアラザルナリ。ソノ去來ノ

輪轉ヲ使用シ、用得テ、放行シ、把定シ、逞風流スルガ故ニ、
輪轉ヲ使用シ、用得テ、放行シ、把定シ、逞風流スルガ故ニ、

如レ是諸月ナルナリ。

傳灯十四廿八。石室善道禪師、一夕与仰山翫月。山問、這
ケ月尖時、円相甚處去。円時尖相、又甚處去。師曰、尖時
圓相隱、円時尖相在。雲岩云、尖時円相在、円時無尖相。
道吾云、尖時亦不尖、円時亦不円。石室答、平地喫交、二
師下語、亦以強生節目。

「都機」卷了

說法於說法スルハ、仏祖付屬於仏祖ノ見成公案ナリ。此様ノ
語句、不具眼、不通トコロゾ。說法ヲ說法スルト云、說法ハ別ニ
アルニアラズ。三世諸仏ノ說法ハ、是レ說法ヲ說法スルハ。此
外更無情說法アルベカラズ。

サテ、此說法於說法ハ、仏祖ノ仏祖ニ付囑アル現成ノ公案ナ
リ。是モ付属ト云テ、可レ付モノアルニアラズ。現成ノ公案、付
囑是仏祖付囑於仏祖ノ正法ナリ。然ルニ、近代以面授ノ規
則、如蛇容所筒。是仏祖ノ正法付属ト覺タル人有テ、無智
ノ漢、眼目昧黎麻天ス。人天眼目、岩頭ノ三句ニアリ。
此說法ハ、法說ナリ。舌頭上ニアラヌ法說ナリ。法說レ仏ノ法
ハ、不知、法ハ是什麼ノ法ナルゾ。參究セヨ。

是則有情ニアラズ、無情ニアラズ、有為・無為、有為・無為ノ
因縁ニアラズ、從縁起ノ法ニアラズ。然モ鳥道空裡ニ行ク法ニモ
ニアラズ、仏衆ニ為与スル說法ハ。大道十成スル時、說法十成ス。
正法眼藏付屬スル時、說法付屬ス。拈花ノ時、拈說法アリ、
傳衣ノ時、傳說法アリ。更ニ餘法アラザルナリ。是故ニ、諸仏
諸祖、同ク威音王已前ヨリ說法ニ奉覲シ來リ、諸仏已前ヨリ
說法ニ本行シ來レルナリ。然バ、說法ハ、仏祖ノ料理シ來レル
トノミ參學スルコナカレ。仏祖ハ、此說法ニ理セラレ來ルナリ。

無 情 說 法

此說法、ワツカニ八万四千ノ法蘊ヲ開演スルノミニアラズ、無量無辺門ノ說法蘊アリ。先仏ノ說法ヲ、後仏ハ說法スト參学スル「ナカレ。先仏來リテ後仏ナルニアラザルゴトク、說法モ、先說法ヲ後說法トスルニアラズ。是故ニ、方便品ノ末ノ偈ニ、尺迦牟尼道、如三世諸仏說法之儀式、我今亦如是、說無分別法。方便品文句四ノ三云、如三世諸仏一行ハ、頌上如是妙法、妙法ハ者權実也。如三世者引下同ニ諸仏用チ權、々是引物之儀式也。說無分別法引レ同ニ諸仏顯実、々則言語道斷、豈存儀式。又權實本無分別、為鈍根少智、分ニ別權實。今悟入、三二不二。即知、仏說三一無分別也ト教人スル。如レ是道、達磨門中、何為規則表示ヲ正法付属ノ面授ト云ンヤ。面授ノ篇ニ、具ニスル故ニ署ス。

シカアレバスナワチ、諸仏ノ、說法ヲ使用スルガ如ク、イヅレノ諸仏モ、說法ヲ使用スルナリ。諸仏ノ、說法ヲ正傳スル如ク、イヅレノ諸仏モ、說法ヲ正傳スルニヨリテ、古仏ヨリ七仏ニ正傳シ、七仏ヨリ今ニ正傳シテ無情說法アリ。

此諸仏ト云ニ着レ眼。仏々同道ノミト見ルベカラズ。人々箇々、別人ニアラヌコラ知レ。

此無情說法ニ諸仏アリ、諸祖アリ。我今說法ハ、正傳ニアラザル新條ナリト、學スルコナカレ。七仏古來ノ正傳ハ、旧窠ノ鬼窟ト證スルコナカレ。仏ニ新旧、久近ナキゾ。

大唐國光宅寺大證國師、因僧問、無情還解說法否。國師曰、

常說熾然、說無間歇。曰、某甲為什麼不閉。國師曰、汝自不閉、不可妨他聞者也。僧曰、未審什麼人得閉。國師曰、諸聖得閉。僧曰、和尚還得閉否。國師曰……。ミナカケ。（編者註。全文ヲ書示セヨ、トノ天桂師ニヨルメモナリ。以下同ジ）無情說法ヲ參學セン、初心晚學、此ノ國師ノ因縁ヲ直須勤学スペシ。此語ニ眼ヲツケヨ。無情說法ヲ閉ク、尚是初心晚學ナリ。更向上ノ事アリ、アルコラ。

常說熾然、說無間歇トアリ。常ハ、諸時ノ一分時ヘ。說無間歇ハ、說、ステニ現成スルガ如キハ、定テ無間歇ナリ。

無情說法ノ儀、必シモ有情ノゴトクアラント參學スペカラズ。然ルヲ、有情ノ音声、及ビ有情說法ノ儀ノ如クナルベキガ故ニトテ、有情界ノ音声ヲ奪テ、無情界ノ音声ニ擬スルハ、仏道ニアラズ。無情說法、必シモ声塵ニアラザルガ如クナリ。

且ク、イカナルカ有情、イカナルカ無情、ト問自問他、功夫參學スベシ。シカアレバ、無情ノ說法ノ儀、イカニアルラント、審細ニ留心參學スペシ。

愚人、ヲモワクハ、樹林ノ鳴條スル、葉花ノ開落スル、無情說法ト認ズルハ、學仏法ノ漢ニアラズ。モシシカアラバ、誰カ無情說法ヲ知ラザラン、誰カ無情說法ヲキカザラン。且ク圓光スベシ。無情界ニハ、草木樹林アリヤ、ナシヤ。無情界ハ、有情界ニマジハレリヤ、イナヤ。シカアルヲ、草木瓦礫ヲ認ジテ無情トス

ルハ、不遍学ナリ。無情^ヲ認^{ニシ}ジテ草木瓦礫^トスルハ、不參飽ナリ。タトイ今^{イマ}、人間^ノ所見^ノ草木等^ヲ認^ム、無情^ニ擬^{セントス}也、

凡慮^ノハカルトコロニアラズ。所以者何。天上・人間^ノ樹林、ハ

ルカニ殊異アリ。中國辺地^ノ所生、ヒトシキニアラズ。海裡・山間^ノ

草木、ミナ不同^{ドウ}ナリ。イハンヤ、空^ニヲフル樹木アリ、雲^ニヲク

ル樹木アリ。風火等^ノ中^{カニ}、所^ニ生長^{百草万樹}、大凡有情ト

學シツベキアリ、無情ト認ゼラレザルアリ。草木ノ、人畜ノ如

クナルアリ。立世阿毘曇論第一、有二林。一名訶梨勒^{二ヲ}、二

名阿摩勒^ト。此二林南復有七林。中有人林、是人林中^ヲ果

〔形〕如人、如^ニ闇浮提聖人王種、若^ニ男子十六歳、如女一十

五歳、莊嚴具足狀、如行婬[、]是人林果可^レ愛[、]如是其子蒂形

如人頭髮^{云。}

然バ、有情・無情、イマダアキラメザルナリ、イハンヤ……商量スル^ヲナカレ。二本ノ本文、カケ。(編者註。天桂師ニ依ルメモナリ)

國師道^ク、諸聖得^レ閑。イハク、無情説法^ノ會下^ニハ、諸聖立地^ニ

聽^{スル}ナリ。諸聖ト無情ト、閑^ヲ現成シ、説^ヲ現成セシム。無

情^{スデニ}諸聖ノタメニ説法ス。此無情ハ、聖ナリヤ、凡ナリヤト

參究セヨ。究了スル則バ、非凡非聖、無情説法^ノギ^ヲアキ^(ラ)

メヲワリナバ、諸聖ノ所閑、如是アリト体達スベシ。已^ニ体達

スルヲ得^テハ、諸聖^ノ境界^ヲモハカリ可^レ知。サラニ此ノ上、超

凡越聖^ノ通路^ノ行履^ヲ、參學スベシ。

國師云、我不^レ閑。此道取、容易會ナリト擬^スベカラズ。超凡

『正法眼藏辨注』の翻刻(六)(河村・小坂)

越聖ニシテ不^レ閑ナリヤ、劈破^ハ凡聖窠窟^ノユヘニ不^レ閑ナリヤト、恁^ニ功夫シテ、此所^ノ道取^ヲ現成セシムベシ。

國師云、賴我不^レ閑、若^レ閑齊於諸聖。此拳示、是一道兩道ニアラズ。賴^ニ我^ハ凡聖ニアラズ、超凡越聖^ノ境界^ゾ。賴我^ハ、仏祖ナルベキカ。仏祖ハ、超凡越聖スル故ニ、諸聖^ノ所閑^ニハ、一齊ナラザルベシ。是以見則ハ、仏祖^ノ説法ハ、無情説法向上ノ事ト見玉フゾ。其所以ハ、上ニモ無情説法^ヲ參學スベシ、トアリ。次下、高祖洞山和尚^ノ公案^ノ下ニモ、初心晚學^ノ辨肯トアリ。此意旨ハ、惣而仏祖^ノ説法ハ、無情説法ナル道理^ヘ。如今、諸聖得^レ閑、無情得^レ閑、我不^レ閑、不^齊諸聖トアル。是一等向上ノ事ナリ。

國師云、汝即不^レ閑我説法^ノ道理^ヲ修理シテ、諸仏ト諸聖トノ^共ノ大道^ヲ料理^{スベキ}ナリ。其宗旨ハ、所謂無情説法[、]諸聖得^レ閑[、]國師説法^ノ這僧得^レ閑。此道理^ヲ、參學功夫^ノ日深月久^{スベシ}。且^ク國師^ニ問着^{スベシ}、衆生^閑後[、]不^レ問[、]衆生^{正當}閑説法^ノ時如何^ン。耳シテ^閑カ、鼻シテ^閑カ。脚跟下ナル^ヲナシヤ。通身^閑カ、遍身^閑カ、反照坐看セヨ。

高祖洞山悟本大師[…]公案、ミナカケ。

今高祖道^ノ無情説法、什麼人得^レ閑^ノ道理、能^ク一生多生^ノ功夫、審細^ニスベシ。所謂、此問着、サラニ道著[、]功德^ヲ具足スベシ。此道著[、]皮肉骨髓アリ。以心傳心^ノミニアラズ。以心傳心^ハ、初心晚學^ノ辨肯ナリ。衣^ヲ舉^シ正傳^シ、法^ヲ拈^シ正傳^ス

ル、関捩子アリ。尚又、廐屎放尿ノ正傳アリ。今ノ人、イカ
デカ三秋四月ノ功夫ニ究竟スルヲアランヤ。三秋ハ三月、〔即〕
安居ノギニ見ルベシ。四月ノ字ハ、法師品ニ解ニ是義、已能演ニ説
一句一偈、至於一月四月、乃至一歳。西域記云、西天ニハ歳
分ニ三際、謂、雨際・熱際・寒際。四月ハ即其ソソ一際也。
高祖曾大證國師道、無情説法、諸聖得閉ノ宗旨ヲ見閉セ
リトイヘビ、今更ニ無情説法什麼人閉ノ問着アリ。是肯大證道
ナリトヤセン、不肯大證道ナリトヤセン、問着ナリトヤセン、道
著ナリトヤセン。惣不レ肯争得恁麼道。モシ惣肯則争解恁麼
道、ナリトハ、這裡、ナンノ肯ト不肯ト論シ、作麼々々。

上身心脱落ノ參学アルベシトナリ。是七仏已前、紙墨ホク文字未在ノ
時ニ通ズル底ノ血脉也。或師所言、血脉・大事・嗣書三物ノ議
論、這ケ是同、是別。血脉ト云、大事ト云、嗣書ト云、
紙上ノ文義ヲ以テ宗旨ヲ論ズル者ハ、衆盲ノ探象之謂乎。這
般漢、豈同日可語哉。噫、近代有彫偽假長老、似以三物議
評班々伎倅、駁々。抑血脉ト云、大事ト云、嗣書ト云、皆是相続、假表
其實在人。血脉者、戒法授受師資列名、嗣書者亦尔。大事
令」不信根下劣之人、知有仏祖相續由來耳、三物俱是住持
化具也。然訴之官辺、區別三物而或謂嗣法相續之證、或謂
伽藍相續之證、〔 〕就中答客問云、戒牒者戒牒而

表戒信者也。血脉者、戒牒而傳戒脉者也。吁、信者、仏法
能入之法脉、自最初已至究竟流通法々体中、即是仏法傳來
根源也。何有異別血脉哉。如是向無同吳中穿解於同吳、蓋
當其时、閔三ヶ寺並府三寺、永平・總持〔關係〕、俱宗眼侈
昏而不能判断之。府官裁、豈及宗〔乘事〕哉。是故、徒隨其
口給畢。其中、隨院大小易師承〔之〕弊、最可改者必矣。
イワユル無情説法無情得聞ハ、諸仏説法諸仏得閉ノ性相ナル
ベシ。説ハ相人、法ハ性人。無情説法ヲ聴取セン衆會ハ、タト
イ有情ニモアレ、無情ニモアレ、タトイ凡夫ニアレ、賢聖ニアレ、
共ニ是無情ナルベシ。此性相ニヨリテ、古今ノ真偽ヲ批判シ可レ
辨。タトイ西天ヨリ得來スル教人ナリモ、正傳ナキハ不可用。
タトイ千万年ヨリ習学スルコト、ツラナリアルトモ、仏祖嫡々ノ
相承ニアラズバ、嗣続シガタシ。今、正傳已ニ普通年來、東土ニ
通達セリ。真偽ノ通塞、ワキマヘヤスカラ。タトイ衆生説法衆
生閉ヲ得ルノ道取ヲ聴取シテモ、諸仏諸祖ノ骨髓ヲ稟受シツベ
シ。所レ可レ閉耳アレバ。

雲岩曩祖ノ道取ヲ閉取シ、大證國師ノ道取ヲ聴取シテ、マサニ
与奪セバ、諸聖得閉ト道取スル諸聖ハ、無情ナルベシ。無情
得閉ト道取スル無情ハ、諸聖ナルベシ、是与奪ノギム。言ハ、
國師ハ諸聖得閉ト云ヒ、雲岩ハ無情得閉ト云。夫ノ國師ノ所
謂諸聖ハ、是無情ナリト奪テ、雲岩ノ云レタ無情得閉ニ与フレ
バ、諸聖得閉ニナリヌ。雲岩、所謂無情得閉ノ無情ハ、是諸

聖ナリト奪テ、國師ノ所謂諸聖得閑ニ与レバ、無情得閑ニナル。是ヲ、与奪スルトノ玉フ者ナリ。与奪共ニ同一圓理、無情説閑也。是、無情所説無情ナリ、無情説法即無情ナリ。所説説法ノニツハ、能説所閑、所説能閑ギ。是モ共無情ギ。高祖道ノ若恁麼則某甲不閑、和尚説法ナリトハ、今、洞山ノ若恁麼ト云ハルゝキクトコロハ、雲岩ノ所謂無情説法、無情得閑ノ宗旨ヲ舉拈メ、若恁麼ナラバト云レタモノゾトヘ。此ノ無情説法、無情得閑ノ道理ニヨリテ、某甲不閑和尚説法也ナリ。是、國師所謂我不閑ト一般ナリ。

高祖此時ト云ヨリ已下ノ十行、得益アリト云マデノ本文、カクベシ。

心識ニ縁ゼザレバ、閑法ノ益アラズ、ト云コナカレ。心滅身没ノモノ、閑法得益スベシ。無心無身ノモノ、閑法得益スベシ。為什麼専アルト反照參究セヨ。諸仏諸祖、必如是ノ時節經歷シテ作仏シ、成祖スルナリ。法力ノ身心ヲ接引スル凡慮、イカニシテカ覺知シ尽クサン。身心ノ際限、自ラ明メ尽ス、得ザルナリ。閑法ノ功德、身心ノ田地ニ下種スル、朽ル時節アラズ。終ニ生長、時ト比ニシテ果成スル、必然ナルモノナリ。愚人ヲモワクハヨリ、七行末ヘ、正傳來ルハ正師ナリ、トアルマデ、本文カケ。

愚人ノ云、心識ニ記持セラレテ且ク不忘ハ、閑法ノ功、イサ、カ心識ニモ蓋心・蓋識スル時節ナリト、心識ニモノモ字ハ、衍ナ

リ。蓋ハ、蓋覆ノギ。法師品ノ、為ニ他人ノ説者如來即為ニ以レ衣覆ヲ之ノ文ノ心ナリ。今コハ、閑法人者也。能所ノ別ノミ。此正当恁麼時ハノハノ字、衍人。蓋ニ身蓋・身先・身後・心先・心後、因・縁・報・業・相・性・体・力、蓋レ仏蓋レ祖、蓋自他皮肉骨髓等ノ聞法ノ功德アリ。蓋ニ言説、蓋ニ坐臥等ノ功德現成シテ、弥綸、弥天ナルナリ。弥綸ノ字ハ、上繫辞ニ出ズ。ヨニ弓ヲ張滿也〔其之弥綸、詩之弥月、皆聚法ノ義〕。

マコトニ如是アル閑法功德、タヤスク知ベキニアラザレビ、仏祖ノ大會ニ會シテ、皮肉骨髓ヲ參究セン。説法ノ功力、不レ引時節アラズ。閑法ノ法力、カフムラシメザルトコロアルベカラズ。一切諸仏、如是シテ時節劫波ヲ頓漸ナラシメテ、結果ノ現成ヲ見ルナリ。カノ多閑博記モ、アナガチニナゲスツベカラザレビ、ソノ一隅ヲノミ、要杭トスルニアラザルナリ。參学、コレヲシルベシ。高祖、是ヲ体達セシナリ。曩祖道ノ我説法汝尚不閑、何況無情説法也。是ハ、高祖、忽ニ證上ニナヲ證契ヲ證シモテユク現成ヲ、曩祖、因ニ開襟シテ父祖ノ骨髓ヲ印證スルナリ。汝尚我説ヲ不閑ナリ。是凡流ノ、然アルニアラズ。無情説法、タトイ万端ナリトモ、為慮アルベカラズ、ト證明スルナリ。此时ノ父子ノ嗣続、マコトニ秘要ナリ。凡聖ノ境界トシテ、タヤスク及ビウカマフベキニアラズ。

議ハ、也太奇、也太奇ナリ。シカアレバ、無情及無情ノ説法、共ニ思議スペキ「カタシ。云々、無情、ナニモノナリトカセン。凡聖ニアラズ、有情・無情ニアラズ、參学スペシ。凡・聖、情・無情ハ、説・不説、共ニ思議ノ境界及ビヌベシ。如今、不思議ニシテ、也太奇ナラン。凡夫・賢聖ノ智慧・心識、ヲヨブベカラズ。天衆・人間ノ籌量ニカ、ワルニアラザルベシ。

若將耳聽終難會ハ、タトイ天耳ナリモ、タトイ弥界弥時ノ法耳ナリモ、將耳擬スルニハ、終難會ナリ。壁上ノ耳、棒頭ノ耳〔ナリ〕モ、無情説法ヲ會スペカラズ、声塵ニアラザルガ故ニ。

若將耳聽クハ、不レ無百千劫ノ功夫ヲツイヤスモ、終難會ナリ。已ニ声色外ノ一道ノ威儀ナリ。凡聖ノホトリノ窠窟ニアラズ。コノ声色外ノ威儀ハ、声色裏アリテ好カラん。前ニ辯ズル通リナリ。

眼処閉声方得知。此ノ道取ヲ、箇々、ヲモワクハ、今、人間ノ所見スル間ノ字、イ本ニ眼ノ字ニナス、可ナリ。草木・花鳥ノ往來ヲ、眼処ノ閉声ト云ナラントモフ。此見処ハ、サラニアヤマリヌ。マタク仏法ニアラズ。仏法ハ、如是云道理ナシ。高祖道ノ眼処閉声ノ參学スルニハ、閉無情説法声ノトコロ、是眼処ナリ。現無情説法声ノ処、是眼処ナリ。眼処、サラニヒロク參究スペシ。眼処ノ閉声ハ、耳処ノ閉声ヒトシカルベキガ故ニ、トアル、故ニ、ノ字、衍ナリ。眼処ノ閉声ハ、耳処ノ閉声ヒトシカルベキカト、下ヘ問カケテ、眼処ノ閉声ハ、耳処ノ閉声ヒト(シ)カラザル

ナリ、ト答ヘタ問答ノ体ナリ。然ル故ニ、眼処ハ耳根アリ、ト參学スペカラズ、眼即耳ト參学スペカラズ。眼裡ニ声現ト參学スペカラズ。

古云、尽十方界、是沙門一隻眼。此眼処ニ閉声セバ、高祖道ノ眼処聞声ナラン、ト擬議商量スペカラズ。タトイ古人道ノ尽十方界一隻眼ノ道ヲ学スモ、尽十方ハ、漸ク是一隻眼ナリ。高祖道ノ眼処ハ、サラニ千手頭眼アリ、千正法眼アリ、千耳眼アリ、千舌頭眼アリ、千心頭眼、千返心眼、千返身眼、千棒頭眼、千身先眼、千心先眼、千死中死眼、千活中活眼、千自眼、千他眼、千眼頭眼、千參学眼、千堅眼、千橫眼アリ。シカアレバ、尽眼ヲ尽界ト学スモ、尚眼処ニ体究アラズ。タゞ閉無情説法ヲ、眼処ニ体究センコト急務トスベシ。今、高祖道ノ宗旨ハ、耳処ハ無情説法ニ難會ナリ、眼処ニ閉声ス。サラニ通身処ノ閉声アリ、遍身処ノ閉声アリ。タトイ眼処閉声ヲ体究スモ、無情説法無情得閉ヲ体達スペシ、脱落スベシ。此道理、ツタワレル故ニ、先師天童ノ古仏道、葫蘆藤種纏葫蘆、是曩祖ノ正眼ツタワレル、骨髓ノツタワレル説法無情ナリ。一切説法無情ナル道理ニヨリテ、無情説法ナリ。イワユル、是仏祖ノ典故ナリ。典ハ〔宗〕也、故ハ同詁、詁ハ訓也。

無情ハ為無情説法ナリ。喚什麼作ニ無情、可レ知吾無情者是ナリ、トアルハ、不得閉吾説法者是也ニテ好シ。前ノ公案ノ語ナリ。不知吾無情者是也ハ、義理不通人。可レ知。

舒州投子山慈濟大師、諱大同。嗣法翠巖無学禪師。因僧問、如何

是無情說法。曰、莫惡口。今、投子道取スル處、正^ニ是古仏

法謨ナリ、祖宗^ノ治象ナリ。謨^ハ洪書^ミ、先聖之大謨^ノ如シ。治

象^ハ形象^ク。樂記^ニ、在^レ天成^レ象[。]注、象光耀也。易注、象謂

日月星^ヲアリ。コ、モ祖宗^ノ觀^{ミモ}ナリト云ギ。無情說法、說法無情等、凡ソ莫惡口ナリ。然^ニ、可知、無情說法ハ仏祖^ノ總章、明堂、是ナリ。月令^ニ、天子居^ニ總章、在箇明堂、大室也。文中子、舜有總章之訪[。]又尸子、「欲」觀^ト黃帝之行、於^シ合宮、欲觀堯舜之行、於^シ總章。黃帝明堂以^レ草蓋^レ之、名曰總章[。]

〔「無情說法」卷了〕

尺迦牟尼仏告大衆、若見諸相非相即見如來。今ノ見諸相ト見非相ト、透脱セル体達ナリトハ、諸相ヲ見ルモ、非相ヲ見モ、俱^ニ透脱セル體達ノ見仏如來ナリ。此見仏眼、スデニ參開ナル現成ヲ、見仏トス。見仏眼ノ活路、是參仏眼也、開仏眼ト參仏眼ト^ハ、修證^ノニツく。

自仏^ヲ他方^ニ見ル。他方^ハ、一切處人。仏外^ニ自仏^ヲ見ル。仏外^ハ自仏外、是モ一切處人。コノ時、條々^ノ蔓枝、千差万別ナリトイヘビ、見仏^ヲ參學セルト、見仏^ヲ辨肯セルト、マタ見仏^ヲ無碍^ニ使用スルト、日面仏見ナリ、月面仏見ナリ。日面^モ月面^モ、更^ニ他^ノ面目ナシ。恁麼ノ見仏、^モ無尽面、無尽身、無尽心、無尽手眼ノ見仏[。]而今脚尖^ニ行履シ、經歷スル。發心・發足ヨリ已來^タ、辨道功夫、及證契究竟、皆見仏裡^ニ走入スル、活眼睛ナリ、活骨髓ナリ。更^ニ他見ナシ。見仏裡^ノ活計ト、是ヲ云。

然アレバ、自境界、他^(マ)境、這ケ頭^モ那ケ頭^モ、同^ク見仏^ノ功夫ナリ。如來道^ク、若見諸相非相^ヲ拈來スルニ、參學眼ナキ族、ヲモワクハ、諸相ヲ相ニアラズ^{ミル}、即見如來ト云フ。其趣^ハ、諸相ハ相ニハアラズ、如來ナリト見ルト云フ^ヲモフ。マコトニ

見 仏 四十五

小量ノ一边バ、シカノ如クモ、參学スベシ、トイヘモ、仏意ノ道成ハ、シカニハアラズ。可知、諸相ヲ見取シ、非相ヲ見取スル、即見如來ナリ。如來アリ、非如來アリトハ、如來相モアリ、非如來相モアリ、モニ見仏眼ナリ。

清涼大法眼禪師云、若見ニ諸相非ト相、即不見如來。今此大法眼道ハ、見仏道ナリ。是ニ法眼道アリ、見仏道アリテ、通語スルニ、競頭來ナリト。通語ノ字ハ、此下ニモアリ。コヽノ心ハ、法眼道ト見仏道トノ語ヲ通ズルニ、両ナガラ同意ニシテ、競頭來ルガゴトク、共出手スルガ如ゾ。其ノ中チ、法眼ノ道取ハ、耳處ニ閉着スペシ。如來ノ見仏道取ハ、眼處ニ閉着スペシ。然アルヲ、此宗旨ヲ參学スル、從來參学ノ輩ノヲモワクハ、一切ノ諸相ハ如來相ナリ。諸相ニモアレ、非相ニモアレ、一相トシテ如來相ニアラザル、マジワレルトナシ。此相ヲ、カリニモ非相トスベカラズ。コノ相ト云ハ、ヒロク一切ノ如是相等ノ諸相サスゾ。

モシ、是レヲ非相トスルハ、捨父逃避ナリ。此相、即チ如來相ナルガ故ニ、諸相ハ諸相ナルベシ、他相ナシト道取スルナリ、ト云イ來レリ。マコトニ是、大乘ノ極談ナリ、諸方ノ所證ナリ。シカノ如ク、決定一定シテ、信受、參学スベシ。更ニ隨風東西スルノ輕毛ナルヲナカレ。諸相ハ如來相ナリ、非相ニアラズト、參究見仏シ、決定證信シテ受持スベシ、諷誦通利スベシ。非相ニアラズ、別相ニアラズ、トシテ好シ。最初ノ小量ノ一边ノ

見ニマガフゾ。

如此シテ、自己ノ耳目ニ見閉ヒマナカラシムベシ。自己ノ身心骨髓ニ脱落ナラシムベシ。自己ノ山河、尽界ニ透脱ナラシムベシ。是參学、仏祖ノ行履ナリト。仏祖ノ字ニ鼻ツクベカラズ、人々仏祖ナルヲ以テ、如此、ノ玉フゾ。

自己ノ云為動作ナレバ、自己見仏ノ眼睛ヲ發明セシムベカラズ、ト思フコナカレ。自己ノ、或ハ一轉語、一轉心ニ轉ゼラレテ、自己ノ、一轉仏祖ヲ見脱落スルナリ。此仏祖、人ミノ仏祖ノコゾ。是則仏祖ノ家常ノ事也。

是故ニ、參取スル隻條道ノ一線路アリ。所謂、諸相スデニ非相ニアラズ。非相モスナハチ諸相ナリ。非相モコレ諸相ナル故ニ、非相、マコトニ、非相ナリトハ、前ニ、諸相ハ諸相ナルベシ、トアリ。コヽニ、非相マコトニ非相ナリ、トアル。一切ノ諸相、如來相ニシテ、一相トシテ別相ナケレバ、諸相モ、非相モ、吳相モ別相モ、長モ短モ、一モ多モ、諸相ハ諸相ノマヽ、非相ハ非相ノマヽ、如來相ノ。

故ニ下云、喚作ニ非相^(マ)ノ相^(ト)、并ニ喚作ニ諸相^(ス)ノト^(ト)、共ニ如來相ナリ、ト參学スベシ。參學ノ屋裡ニ、両部ノ典籍、經卷アリ。所謂、參見典ト參不見典トナリ。コノ參見、不參見ノ両典モニ、コレ活眼睛ノ所參學ナリ。モシ、イマダコレラノ典籍ヲ、着眼看參徹セザレバ、參徹眼ニアラザレバ、見仏ニアラズ。見仏ニ、諸相處ノ見モアリ、非相處ノ見モアリ。コレハ、吾

不^ハ會^ハ仏^ハ法^人。マタ不^見仏^ハ、諸^相處^ハ不^見、非^相處^ハ不^見
アリ。コレハ、會^得仏^法人^{ナリ}。法眼道取ノ八九成、ソレ、
カクノ如シ。然アリトイヘモ、此一大事因縁、更ニ云ベシ、若

見諸相^実相^ハ、即見如來。如是ノ道取、皆是尺迦牟尼仏ノ所
迦^ハ被^ハ力也。異面目ノ皮肉骨髓ニアラズ。鼻孔ヲ捫着セヨ。

法花法師品ニ、余時尺迦牟尼仏、在^ニ靈鷲山^ニ、因^ニ藥王^ニ告大
衆言、若親近法師、即得^ハ道、隨順^{ジユン}是師學、得見恒沙
仏ト。

イワユル親近法師ト云ハ、二祖ノ八載事師ノゴトシ。而後、
全臂得^{スイ}鼈^{ナリト}ハ、断臂ノ跡ナキヲ、ノ玉フ。南岳十五年ノ
辨道ノ如シ。師ノ鼈^ヲ得^ル親近ト云。是以テ、面授ノ錯解ヲ
モ知ルベシ。

芬道ト云ハ、吾亦如是、汝亦如是ナリ。三世歷代ノ諸^仏諸
祖、全^ク異面目ナキヲ知ルベシ。

如許多^ノ蔓枝行履^ヲ即得^{スル}人。ソクバク多^ノ蔓枝トハ、行
住坐臥、朝八百、暮三千、威儀^ヲ云^ハ。

即得ハ、古來ヨリ現ゼルヲ、今マ引得スルニアラズ、未生ヲ發

得スルニモアラズ、現在ノ漫々ト廣大ナルヲ束^{ソク}把シ、トリツカ
子ルニモアラズ、親近得ヲモ脱落スルヲ、即得ト云。是故ニ、
一切ノ得ハ、即得^ハ。隨順是師學ハ、猶是侍者ノ古蹟ナリ、
參究スベシ。此正當恁麼ノ行履ノ時、即^チ得見^ノ承當アリ。
其処^ヲ、見恒沙ナリ。恒沙ノ仏^ケ、頭^{モコト}活鱗^ミ齋^{ナリ}。アナ

ガチ^ニ、見恒河仏^ヲ走リヘッラフコトナカレ。須^ク隨師學^ヲハゲ
ムベシ。隨師學得^ハ見ナリ。

安樂^{ラク}行品^ニ、尺迦牟尼仏、告一切證^ハ芸衆^ニ言^ク、深入禪定、見十
方^仏。

尽界^ハ、深ナリ、十方^仏土中ナル故ニ、是ヲ深^シトハ云。然レ
モ、是レ廣ニアラズ、大ニアラズ、小ニアラズ、窄^{スホキ}ニアラズ。一
切ノ境^{ヤウ}量ヲ超^ヘテ拳スレバ、隨他拳スト云。隨他拳ノ拳ノ字ニ、
去^ニ作^ルアリ。心^ハ、同キナリ。一切ノ量ヲ超タル故ニ、タトイ大^ヲ
拳スレバ、大ニ隨イ去リ、小ヲ拳スレバ、小ニ隨イ拳スルガゴト
ク、廣ヲ拳シ、窄ヲ拳スル。イヅレモ其ノ拳スルニ隨イ去テ、罣
碍スルナシ。是ヲ全收^ト云。七尺、八尺、一丈等ノ寸度^ハ、尺量ニアラズ。全收無^レ外シテ、只是入^ノ一字ノミナリ。

此ノ深入^ハ、實相ノ禪定ナリ。深入禪定^ハ、見十方^仏人^ハ。深入
裡許無^レ人接渠^ニシテ得在ナルガ故ニ、見十方^仏ナリ。仏藏經、
所謂、見^ニ諸法^實相^ニ名為見^仏、是ナリ。設使得來モ、他亦
不^レ受。故ニ、仏十方^ニ在ス^ハ。深入^ハ、長々出不得ナリ。長沙ノ
語、傳燈^ノ十二アリ。

見十方^仏ハ、只見臥如來^ヲ見ルナリ。禪定^ハ、入來出頭不得
人^ハ。真龍^ヲアヤシミ、恐怖セズハ、見^仏ノ而今、サラニ執着ヲ
抛捨スベカラズト。三百有餘年前ノ永享年中ノ本ニ、抛捨スベカ
ラク、トアリ。抛捨スベカクノミトアラバ、猶好カラシ。今ノ諸
本ノ通リニテハ、キコヘカ子ルゾ。見^仏ヨリ見^仏スル故ニ、禪

定ヨリ禪定^ニ深入ス。此禪定見仏深入等ノ道理、サキヨリ閑工夫ノ沃アリテ造作シヲキテ、今ノ沃^ニ傳受スルニアラズ。而今ノ新條ニアラザレモ、恁麼ノ道理、必然ナリ。一切ノ傳道受業、カクノゴトシ。修因得果、カクノ如シ。

法花勸發品云、尺迦牟尼仏、告普賢^ヲ言、若有^ヲ受^ム持讀^ム誦正^ム念修^ム習書^ム是法花經^ヲ者、當知是人則見^ム尺迦牟尼仏、如^ム從^ム仏口聞^ム此經典[。]

ヲホヨソ一切諸仏^ハ、見尺迦牟尼仏、成尺迦牟尼仏スルヲ、成道作仏ト云ナリ。如是ノ仏儀、モトヨリコノ七種ノ行處ノ條^ミヨリ得ナリ。七種トハ、受持^ム讀誦正^ム憶念修^ム習書写ナリ。七種ノ行入ハ、當知是人ナリ。如是當人也、是則見尺迦牟尼仏處ナルガ故^ニ、シタシク是レ如從仏口聞、此經典ナリ。

尺迦牟尼仏ハ、見尺迦牟尼仏ヨリ已^ム來タ、尺迦牟尼仏ナリ。コレニヨリテ、舌相アマ子ク三千ヲ覆フ。イヅレノ山海^ニカ仏經^ニアラザラン。是故^ニ久写^ム當人、ヒトリ見尺迦牟尼仏ナリ。仏口^ハ、ヨノツ子ニ万古^ニ開ス、イヅレノ時節^カ、經典ニアラザラン。是故^ニ、受持^ム行者ノミ見尺迦牟尼仏ナリ。乃至、眼耳鼻等ノ功德モ、亦如是ナルベキナリ。及ビ、前後、左右、取捨、造次、如^レ是ナリ。今ノ此經典^ニ生レアフ、見尺迦牟尼仏ヲヨロコバザランヤ。生值尺迦牟尼仏ナリ。身心^ヲハゲマシテ、受持、讀誦、正憶念、修習、書写、是法花經者、則見尺迦牟尼仏ナルベシ。如從仏口聞此經典、タレカ、コレヲキヲヒ、キカ

ザラン。イソガズ、ツメザルハ、貧窮無福惠ノ衆生ナリ。修習スルハ、當知是人則見尺迦牟尼仏ナリ。

分別功德品云、尺迦牟尼仏告大衆言、若善男子善女人、閑我說壽命長遠深心信解、則為見^ム仏常在耆闍崛山^ニ共^ニ大芻諸爻衆圍^{シテ}說法^ム。又見此娑婆世界、其地瑠璃坦然平正。此深心ト云ハ、娑婆世界ナリ。信解ト云ハ、無回避處ナリ。

誠諦^{シテ}ノ仏語、誰カ信解セザラン。此經典ニアフタテマツルハ、信解スベキ枕縁ナリ。深心信解是法花經、深心信解壽命長遠ノタメ^ニ、願生此娑婆國土シ來レルナリ。如來ノ神力、慈悲力、壽命長遠力、ヨク心ヲ拈^ムノ信解セシメ、身ヲ拈^ムノ信解セシメ、尽界ヲ拈^ムノ信解セシメ、仏祖ヲ拈^ムノ信解セシメ、諸法ヲ拈^ムノ信解セシメ、實相ヲ拈^ムノ信解セシメ、皮肉骨髓ヲ拈^ムノ信解セシメ、生死去來ヲ拈^ムノ信解セシムル^ム。イヅレノ法カ法ナラン、イヅレノ法カ法ナラン。無^ム取無^ム捨^ム、是等ノ信解、皆是見^ム仏ナリ。諸法實相ヲ見ル、是見^ム仏ナルナリ。

シカアレバシリヌ、心頭眼アリテ見^ム仏ス、信解眼ヲ得テ見^ムス、只見^ム仏ノミニアラズ。常在耆闍崛山^ヲミルト云ハ、耆闍崛山^ノ常在^ハ、如來^ノ壽命ト一齊ナルベシ。シカアレバ、見^ム仏常在耆闍崛山^ハ、前頭來モ、如來及^ビ耆闍崛山^ノ常在ナリ、後頭來モ、如來及^ビ耆闍崛山^ノ常在ナリ。伊・爻モ、同ク常在ナルベシ。說法モ、マタ常在ナルベシ。娑婆世界、其地瑠璃坦然平正ヲ見ル。娑婆世界ヲ見ルコト、動着スベカラズ。瑠璃

坦然平正ト云ヘバ、此土即淨土^ニ変ズルナドト思フハ、非^レ。

娑婆^ノ土石砂礫^ヲ動ズベカラズ。

故^ニ、法花^ノ句解^ニ云、諸法實相、其體瑩潔、故^ニ如瑠璃[、]心無^レ念、所以坦然^{タリ}、絕^シ無^レ難^シ険[、]故曰^ニ平正[。]

高處^ハ高平^ニ等々、低處^ハ低平^ニシテ等^キナリ。コノ地ハ、コレ瑠璃地ナリ。是ヲ坦然平正ナルト見ル目ヲ、イヤシクスルコトナカレ。瑠璃為地^ノ地^ハ、カクノゴトシ。コノ地^ヲ瑠璃^ニアラズトセバ、耆闍崛山^モ耆闍崛^ニアラズ、尺迦牟尼仏^モ尺迦牟尼仏^ニアラザラン。其地、瑠璃^ヲ信解スルコト、即チ深信解相ナリ、是見

仏^人。

尺迦牟尼仏告大衆、一心欲見仏、不自惜身命、自我及衆僧、俱出靈鷲山。

云處^ノ一心^ハ、凡夫・二乘等^ノ云一心^ニアラズ。見仏^ノ一心ナリ。見仏^ノ一心ト云ハ、靈鷲山ナリ。及衆僧ナリ。此ノ心^ハ、不自惜身命^ノ時、常在靈鷲及衆生^ヲ見ル、是見仏ナリ。尺迦仏^ノ面容ヲ見ルヲノミ、見仏ト云。又諸法實相、是仏面目ナリ、是見仏ナリ。是ヲ以テモ、面授ノコラ知ルベシ。

而今ノ箇^ミ、ヒソカニ欲見仏^ヲモヨラスハ、靈鷲山心^ヲコラシテ、欲見仏スルナリ。靈鷲山心ト云モ、實相心^ノコ^人。シカアレバ、一心ステニ靈鷲山ナリ。一身、ソレ心^ニ俱出セザランヤ。俱一身心ナラザランヤ。心灵鷲山ト一如ナルキンバ、身モ一如ナリ。身心^ニ靈鷲山一身心^ニ。身心ステニ如^{レシ}是、壽者

命者、人相我相^モ亦如^{レシ}是。カルガユヘニ、自惜を靈鷲山[、]但惜無上道^ニ一任ス。

是故^ニ、我及衆僧靈鷲山俱出ナルヲ、見仏^ノ一心ト道取ス。此文、不易見。自惜^ヲ、靈鷲山[、]但惜無上道^ニ一任ストバ、上三アル不自惜身命^ノ文ヲ、不^ノ字^ヲサケテ自惜^トノ玉フニ、深旨アリ。心^ハ、質直柔軟^ニシテ、一心^ニ欲^シ見^レ仏、身命^ヲ自惜セヌ。勸持品^ニ云、我不愛身命、但惜無上道ト同意ナル文^ヲ、不^ノ字^ヲノケテ、タトイ凡夫^ノ五欲^ノタメニ自惜身命スルモ、マタ為^{メニ}法但惜^ム無上道[、]其但惜^ノ心^ハ同一ナリ。

我人衆生壽者、心モ亦復同一自心實相ナルコラ了知スル。

是故^ニ、我及衆僧靈鷲山俱出ナル見仏^ノ一心ト道取スル人。是古仏^ノ妙談ナリ。是以ミルキ^ハ、自惜^ヲ靈鷲山[、]但惜無上道^ニ一任ス^ノ自惜^ノ字^ヲ下ニ、身命^ニ二字^ヲ入テ見ヨ。猶又、穩カニ閉エルゾ。心^ハ、自惜身命^ヲ靈鷲山[、]但惜無上道^ニ一任ト云。靈鷲山^ノ文字ハ、不自惜身命^ノ時、靈鷲山[、]仏^ケ衆僧俱出^ノ實相^ヲ見ル。故^ニ自惜^ノ偈ニツク語ナルヲ錯綜シテ用イテ、自惜^ヲ靈鷲山[、]但惜無上道^トノ玉フゾ。但惜無上道ハ、八十万億那由他^ノ諸芳^ノ十方世界^ニ周旋往來シテ、是經^ヲ持説セシ^ン、誓言ナリ。然ルヲ、凡情^ノ自惜身命^ノ心^ト同一實相ナリ、ノ玉フ。是古仏^ノ宗乘、近時^ノ假長老^ノ無分曉^ノ處ゾ。

見宝塔品^ニ云、尺迦牟尼仏告大衆言、若説此經則為見^{ヨレナリト}我多宝如來及諸化仏^ヲ說^ニ此經[、]我常住^ニ於此[、]以諸神通力、令顛

倒衆生、雖近而不見ナリ。

三井心。

盍シ、我常住於此ト知ル、是說此經。故イカンナレバ、此經ノ中ニ、如來全身在ナマスナレバ、我多寶如來及諸比丘ヲ見ルナリ。是モ亦如來ノ神力ニ依レバナリ。シカレモ、以諸神通力、令顛倒衆生、雖近而不見シテ、如來ノ神力ヲ以令不見。コノ表裏ノ神力、如來ニ則為見我等ノ功德ソナワレバナリ。表裏ノ神力トハ、說此經則見我多寶如來及諸化仏、表ノ神力人。令顛倒衆生、雖近而不見ハ、裡内ノ神力人。故法花義決云、若依ニ盲者喻、但任ニ衆生自業、不レ預仏神力。然仏應ニ同衆生ニ色身住世。若非ニ神力、顛倒衆生、豈不見之、護彼生過、以通令不見耳。此心ヲ以テ可見。

如來神力品云、尺迦牟尼仏告大衆言、能持是經者則為已見我亦見多寶仏及諸分身者。

コノ經ヲ持スルヲ難キ故ニ、如來、ヨノツ子ニコレラスヌム。モシ、ヲノツカラ持是經者アルハ、スナワチ見仏ナリ。計知、見仏スレバ、持經ス。持經ノモノ、見仏ノモノナリ。シカアレバスナハチ、乃至閔一偈一句受持スルハ、得見尺迦牟尼仏人、亦見多寶仏ナリ、見諸分身仏ナリ、傳仏法藏ナリ、得仏正眼ナリ、得見仏命人、得仏向上眼ナリ、得仏頂_{子イ}眼ナリ、得仏鼻孔ナリ。

妙莊弘王品云、雲雷音宿王華智仏告妙莊嚴王言、大王當知善知識者、是大因縁ナリ、所謂化導令下得見仏發_中阿耨多羅三藐

今此ノ大會ハ、イマダ席ヲマカズ。過去・現在・未來ノ諸仏ト称ストイヘビ、凡夫ノ三世ニ準的スベカラズ。イハユル、過去ハ心頭ナリ、現在ハ拳頭ナリ、未來ハ脳後ナリ。過・現・未三世ハ、汝ガ自身ノ心・拳・脳ナリ、凡夫ノ云三世ニハアラズ。シカレバ、雲雷音宿王花智仏ハ、你ガ心頭現成ノ見仏ナリ。見仏ノ通語、イマノ如シ。心頭見仏、拳頭見仏、脳後見仏、全ク他見ナシ。本文ハ、化導ハ見仏ナリ、見仏ハ本文ノ發阿耨多羅三藐三井心ナリ。發井心見仏ノ頭正尾正、最初・畢竟、二不別ナリ。

壽量品云、尺迦牟尼仏言、諸有修功德、柔和質直者、則皆見我身、在此而說法。

アラユル功德ト称スルハ、挖泥滯水ナリ、隨波逐浪人。是ヲ修スルヲ、吾亦如是、汝亦如是、柔和質直者ト云フ。是ヲ、泥裡ニ見仏シ來タリ、波心ニ見仏シ來ル。在此而說法ニアツカル。泥理_(ママ)・波心ハ、日用三千八万中、皆在此說法聰法スルヲ云。

然ルニ、近來、太宋國ニ禪師ト称スル族多シ。仏法ノ縱横ヲ不知、見閔、イトスクナシ。ワツカニ臨濟・雲門ノ両三語ヲ諳誦ノ仏法ノ全道トヲモヘリ。仏法、モシ臨濟・雲門ノ両三語道尽セラレバ、仏法、今日ニイタルベカラズ。臨濟・雲門ヲ仏法ノ為尊ト称シガタシ。何況ヤ、イマノトモガラ、リン済・雲

門不及、不足言ヤカラナリ。カレラ、ヲノレガ愚鈍シテ、
仏經心アキラメガタキヲモテ、ミダリニ仏經ヲ謗ズ。サシヲキテ
修習セズ、外道ノ流類トイヒヌベシ。仏祖ノ兒孫アラズ。
况ヤ、見仏ノ境界ニ及ンヤ。孔子・老子・老子ノ宗旨ニスラ、猶イタ
ラザルトモガラナリ。仏祖屋裡ノ兒子、彼禪師ト称スルヤカラ
ニ相逢コトナカレ。只見仏眼ノ眼睛ヲ參究体達スベシ。

先師天童古仏學、波斯匿王問實頭盧尊者、承閔尊者親見仏
來是否、尊者以手策起有毛示之。

波斯匿アラズ、阿育王ナリ。出于雜阿含。

先師頌云、策起眉毛答問端、親曾見仏不相瞞、至今應供四
天下、春在梅梢帶雪寒。イハユル見仏ハ、見自仏アラズ、見
他仏アラズ、見仏ハ。一枝ノ梅ハ、見一枝梅ノ故ニ、開花明々
ナリ。今波斯匿王ノ問取スル宗旨ハ、尊者已ニ見仏ナリヤ、作
仏ナリヤ、ト問取スルナリ。尊者アキラカニ眉毛ヲ策起セリ。見
仏ノ證檢ナリ。相瞞スベカラズ。至今シテ未ニ休罷、應供アラワ
レテカクル、コトナシ。親曾ノ見仏、タトフルベカラズ。三億家ノ
見仏ト云フハ、此ノ見仏ナリ。仏可見ナキ、是見仏ナルヲ
明シ玉。三億人ノヲ、大侖ノ九ノ十七丁ニアリ。

見三十二相アラズ、見三十二相ハ、誰カ境界ヲ隔ン。尼マ

妙心モ見ルベシ。面授ノ篇ニモ云如ク。此見仏ヲ知ザルタ、
尋ノ類、多カルベシ。タトヘバ、拂子ヲ豎起スル多シトイヘドモ、
払子ヲ豎起スルハ、多キニアラズ、ト云ガ如シ。同ク払子ヲ豎

起スレビ、豎起スルヲ知ザル如ク、見仏多シトイヘビ、見
仏者多カラヌナリ。

見仏ハ被仏見成セナリ。タトイ自己ハ覆藏センコトヲモ
フニ、見仏サキ立テ漏泄セシムルナリ。是見仏ノ道理ナリ。如
恒河沙数量ノ身心ヲ功夫シテ、審細ニ此ノ策起眉毛ノ面目ヲ參
究スベシ。タトヘ百千万劫ノ昼夜、ツ子ニ尺迦牟尼仏ニ共住セ
リモ、イマダ策起ノ眉毛ノ力量ナクバ、見仏アラズ。臭面臭
面瓦合スルヲ、弟子モ師ヲ見、師モ弟子ヲ見ル、ト云ベカラザ
ルヲ可レ知。合面ヲ見仏トハ、二乘ノ見解モアラザルヲ。

阿難、仏ノ勝妙勝絶ノ相好ヲ見テ、恭敬、愛樂ノ出家セシ
モ、摩登伽ガ阿難ノ美面目ニ執心セシモ、同ジ。輪廻顛倒ナ
ルヲ、楞仏明カナリ。阿難、已ニ仏ノ炎夜マテ近侍スルトイ
ヘビ、真ノ見仏トハ云ズ。對面ヲ面授ノ嫡ト覺ヘタルハ、且
ク賢巫家ノ箱傳授ノヲ、宗門ノ事ニアラズ。タトイ一千餘歲
ヨリ已來、十万里ノ遠方ニアリモ、策起ノ眉毛ノ力量、シタシ
ク現成セバ、空王以前ヨリ見尺迦牟尼仏ナリ、見一枝梅ナ
リ、見梅梢春ナリ。然アレバ、親曾見仏ハ、礼三拜ナリ、合
掌問訊ナリ、破顏微笑ナリ、拳頭翻霹靂ナリ、跏趺坐蒲團ナ
リ。是以面授ノ錯解勿誤誑学人好。

賓頭盧尊者赴阿育王宮大會齋、王行香、次作禮問尊者、承閔
親見仏來是否。尊者以手撥開眉毛曰、會麼。王曰、不會。
尊者曰、阿那婆達多龍王請仏齋時貧道亦預其數。撥ハ發

也、轉^レ之也。

イハユル阿育王問ノ宗旨ハ、尊者親見仏來是否ノ言、是レ尊者已ニ尊者ナリヤ、ト問着スルナリ。時ニ尊者、スミヤカニ眉毛ヲ撥開ス。コレ見仏ヲ出現於世セシムルナリ。作仏ヲ親見セシムルナリ。阿那婆達多龍王請仏斎時、貧道亦預其數ト云。可知、諸仏ノ會ニハ、唯仏與仏、稻麻竹葦^イスベシ。四果支仏ノアヅカルベキニアラズ。タトイ四果支仏來レリモ、カレヲ挙シテ請

仏ノカズニアヅカルベカラズ。尊者已ニ自称ス、請仏斎時、貧道マタ其數ナリキト。無端ニ來レル自道取ナリ、見仏ナル道理、明カナリ。請仏ト云ハ、請尺迦牟尼仏ノミニアラズ、請無量無尽三世十方一切諸仏ナリ。請諸仏ノ數ニアヅカル、無諱・不諱ノ親曾見仏ナリ。諱ハ、避忌也。

見仏・見師・見自・見汝ノ指示、其如是ナルベシ。阿那婆達多龍王ト云ハ、阿耨達池ノ龍王ナリ。阿耨達池、此云無熱池ト。

保寧勇、頌曰、我仏親見賓頭盧、眉長^ク髮短^ク双眉龜^ソナリ、阿育王猶狐疑、唵摩悉哩蘓囉。コノ頌ハ、十成ニアラザレモ、趣向ノ參學ナル故ニ拈來スルく。

趙州真際大師、因僧問、承閔和尚親見南泉是否。師曰、鎮州出大蘿葛頭。

イマノ道現成ハ、親見南泉ノ證驗、有語ニアラズ、無語ニアラズ、下語ニアラズ、通語ニアラズ、策起眉毛ニアラズ、撥開眉毛ニア

ラズ、親見眉毛ナリ。タトイ軼才ノ獨歩ナリモ、親見ニアラザルヨリハ、如レ是ナルベカラズ。此鎮州出大蘿葛頭ノ語ハ、真際大脚ノ鎮州賣家園ノ真際院ニ住持ナリシ時ノ道ナリ。後ニ真際大師ノ号ヲ奉レリ。如是ナル故ニ、見仏眼ヲ參開スルヨリ已來、仏祖正法眼藏ヲ正傳セリ。正法眼藏ノ正傳アル時、仏見雍容ノ威儀現成シ、見仏、コ、ニ巍々堂ミナリ。雍ハ和也。

「見佛」卷了

(附記) 本書は、あくまで原文の歴史性を重んじ、学术研究資料として翻刻に当るものである。尚、原本の撮影、及び翻刻を御許可頂いた陽松庵・先住加藤良道老師、現童福本高芳老師に対し、甚深なる謝意を表する。

(編者)